



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所

東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 TEL(078)332-8251

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期 第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期 第3四半期	3,330	△4.4	98	△11.4	96	54.0	3	△97.4
26年3月期 第3四半期	3,483	△6.7	111	—	62	—	148	—

(注) 包括利益 27年3月期 第3四半期 131百万円 (△52.7%) 26年3月期 第3四半期 278百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期 第3四半期	0.10	—
26年3月期 第3四半期	4.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期 第3四半期	3,870	1,929	29.6
26年3月期	3,823	1,800	28.9

(参考) 自己資本 27年3月期 第3四半期 1,146百万円 26年3月期 1,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,528	△3.6	144	11.2	137	65.6	80	△35.7	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 ( )、除外 一社 ( )
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	36,733,201株	26年3月期	36,733,201株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	59,501株	26年3月期	56,766株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	36,675,690株	26年3月期3Q	36,676,897株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日）におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策を背景に円安・株高基調で推移し、輸出関連企業を中心に業績の回復が見られました。一方、輸入原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇、消費税率引き上げによる個人消費低迷の長期化などは景況感を停滞させる要因となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは中期経営計画を推進し、経営基盤の強化と恒常的な利益の獲得をテーマに、今期は販売数量重視から利益重視へ取り組んでおりますが、消費の低迷と原材料の高騰は利益を圧迫しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,330百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業利益98百万円（前年同四半期比11.4%減）、経常利益96百万円（前年同四半期比54.0%増）、法人税等44百万円及び少数株主利益48百万円を計上し、四半期純利益は3百万円（前年同四半期比97.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### （産業資材事業）

産業資材事業の紙袋商品は需要が伸びず低迷しましたが、黄麻商品は特殊仕様ジュート糸及びフレコン袋が利益に寄与しました。その結果、売上高は648百万円と前年同四半期と比べ28百万円（4.2%）の減収、営業利益は12百万円と前年同四半期と比べ3百万円（37.6%）の増益となりました。

#### （マット事業）

マット事業の国内販売は消費税率引き上げ後低迷しておりますが、海外子会社においてはタイ国のクーデターによる販売の落ち込み以外は堅調に推移しました。その結果、売上高は1,521百万円と前年同四半期と比べ88百万円（6.2%）の増収、営業利益は99百万円と前年同四半期と比べ61百万円（158.9%）の増益となりました。

#### （食品事業）

食品事業は、消費税増税や夏場の天候不順により個人消費は低迷し売上高を落としました。また、原材料の高騰は利益を圧迫しました。その結果、売上高は1,156百万円と前年同四半期と比べ183百万円（13.7%）の減収、営業損失は14百万円（前年同四半期は39百万円の営業利益）となりました。

#### （不動産開発事業）

不動産開発事業は前期の賃貸土地売却にともない、売上高は4百万円と前年同四半期と比べ29百万円（86.2%）の減収、営業利益は1百万円と前年同四半期と比べ23百万円（93.9%）の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,870百万円、前連結会計年度末と比較して47百万円の増加となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少176百万円、現金及び預金の増加255百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,941百万円、前連結会計年度末と比較して81百万円の減少となりました。主な要因は、流動負債における支払手形及び買掛金の減少395百万円、固定負債における長期借入金の増加265百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,929百万円、前連結会計年度末と比較して129百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は29.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成26年11月7日の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	156,460	411,512
受取手形及び売掛金	829,648	653,626
商品及び製品	347,141	359,220
仕掛品	245,953	159,367
原材料及び貯蔵品	444,169	427,568
繰延税金資産	31,509	22,914
その他	32,386	40,853
貸倒引当金	△4,153	△4,311
流動資産合計	2,083,116	2,070,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	320,693	310,916
土地	771,801	789,064
その他(純額)	156,077	130,055
有形固定資産合計	1,248,572	1,230,036
無形固定資産	69,481	57,816
投資その他の資産		
その他	500,499	590,460
貸倒引当金	△78,106	△78,128
投資その他の資産合計	422,393	512,331
固定資産合計	1,740,447	1,800,184
資産合計	3,823,563	3,870,936
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	921,037	525,779
短期借入金	110,000	140,000
1年内償還予定の社債	156,000	6,000
1年内返済予定の長期借入金	107,293	183,824
未払法人税等	28,538	13,610
賞与引当金	10,790	52,401
その他	230,660	208,850
流動負債合計	1,564,318	1,130,465
固定負債		
社債	18,000	132,000
長期借入金	215,417	480,954
退職給付に係る負債	153,051	135,400
長期預り保証金	4,850	4,850
繰延税金負債	12,679	19,300
その他	54,802	38,314
固定負債合計	458,800	810,819
負債合計	2,023,119	1,941,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,836,660	1,836,660
資本剰余金	17,380	17,380
利益剰余金	△758,886	△755,056
自己株式	△4,730	△4,869
株主資本合計	1,090,423	1,094,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,655	△13,282
為替換算調整勘定	29,157	66,069
その他の包括利益累計額合計	14,501	52,787
少数株主持分	695,518	782,748
純資産合計	1,800,443	1,929,651
負債純資産合計	3,823,563	3,870,936

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,483,214	3,330,982
売上原価	2,790,510	2,647,268
売上総利益	692,703	683,713
販売費及び一般管理費	581,376	585,042
営業利益	111,327	98,671
営業外収益		
受取利息	2,984	1,614
受取配当金	3,689	5,804
為替差益	-	8,916
物品売却益	5,178	472
その他	3,166	853
営業外収益合計	15,018	17,661
営業外費用		
支払利息	20,222	10,092
社債発行費	-	3,191
シンジケートローン手数料	2,000	-
金利スワップ解約損	19,103	-
為替差損	9,044	-
その他	13,286	6,532
営業外費用合計	63,656	19,816
経常利益	62,688	96,516
特別利益		
固定資産売却益	143,337	-
特別利益合計	143,337	-
税金等調整前四半期純利益	206,026	96,516
法人税、住民税及び事業税	24,841	25,338
法人税等調整額	21,426	19,265
法人税等合計	46,267	44,603
少数株主損益調整前四半期純利益	159,758	51,912
少数株主利益	11,341	48,082
四半期純利益	148,416	3,830

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,758	51,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,473	1,373
為替換算調整勘定	113,594	78,703
その他の包括利益合計	119,068	80,076
四半期包括利益	278,826	131,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,166	42,115
少数株主に係る四半期包括利益	71,660	89,874



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	676,333	1,432,675	1,339,669	34,536	3,483,214
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	676,333	1,432,675	1,339,669	34,536	3,483,214
セグメント利益	8,790	38,492	39,022	25,021	111,327

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は、以下のとおりです。

第2四半期連結会計期間において賃貸不動産を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ「不動産開発事業」セグメントの資産が836,662千円減少しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	648,090	1,521,643	1,156,466	4,782	3,330,982
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	648,090	1,521,643	1,156,466	4,782	3,330,982
セグメント利益又は セグメント損失(△)	12,092	99,665	△14,614	1,528	98,671

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

当社は平成27年1月30日開催の取締役会において、下記の通り「土地売買に関する契約」の締結を決議し、2月2日付で締結しております。

## 1. 譲渡の理由

和歌山県より太田川災害復旧助成工事に伴い、用地買収の要請があったため旧浦安養魚場の土地の一部を譲渡するものであります。

## 2. 譲渡の概要

名称	旧浦安養魚場
所在地	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字下和田644番地 他三筆
土地	1,224.93㎡
帳簿価額	— 千円
譲渡価額	20,701千円
現況	遊休地

## 3. 譲渡に伴う物件等補償金

譲渡に伴い工作物等補償金40,764千円を受領する予定です。

## 4. 譲渡先

名称	和歌山県（和歌山県東牟婁振興局新宮建設部）
住所	和歌山県新宮市緑ヶ丘二丁目4番8号
当社との関係	資本、人的、及び取引関係はありません。

## 5. 譲渡の日程

取締役会決議	平成27年1月30日
売買契約締結日	平成27年2月2日
物件引渡日	平成27年3月31日まで（予定）